◆NEW

出版科学研究所から13年上半期の出版販売額（推定）が発表されている。それによると出版総販売額は8782億円で、前年比2.6%減。書籍は4333億円で、同0.1%減。雑誌は4449億円で、同4.9%減。その内訳は月刊誌が3502億円で同4.1%減、週刊誌が947億円で同7.9%減。

このうちの週刊誌の7.9%減というのは深刻だ。書籍が前年比並みなのは、2つのベストセラー村上春樹『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』や百田尚樹の『海賊とよばれた男』があったからで、もしこれがなければもっと大きく落ち込んでいたのは確実だ。

■ 2013上期（月別） 左より＊出版総販売額＊書籍＊雑誌の順（売上：前年比）

2013年
1~6月計

878,196

▲2.6

433,296

▲0.1

444,900

▲4.9

1月

114,431

▲4.0

55,256

▲1.9

59,175

▲6.0

2月

158,729

▲5.4

83,393

▲3.6

75,335

▲7.3

3月

205,973

▲3.6

113,660

▲0.2

92,314

▲7.4

4月

143,289

1.3

65,810

1.7

77,479

0.9

5月

118,334

0.0

54,604

4.9

63,730

▲3.9

6月

137,441

▲2.5

60,573

0.5

76,867

▲4.8